



景山 利則 議員

質問

高校生までの医療費無料化を

町長

来年度早い時期に実施したい



明るく元気な仲よし姉弟

質問 若者が魅力を感じ、この地に留まりたくなくなるような住んでみたくなくなるような子育て環境の改善を進めていかないと、奥出雲町の将来は見えて来ない。子育て環境改善として、中学3年生までの医療費無料化を高校生までに拡大できないか。

町長 自分の公約の一つでもあるので、すぐにもやりたい

が、手続き等もあるので、すぐにはできないが、来年度でできるだけ早い時期に実施したい。

質問 奥出雲町での子育て環境はどこよりもすばらしいといわれるための施策として、保育料の無料化はできないか。

町長 保育料の無料化は公約として掲げているので、来年1月から実施する。

質問 本町における昨年度の出生数は40人と危機的な状況にある。出産祝10万円の商品券はマンネリ化し、効果も期待できない。一律同額支給ではなく、二人目以降については増額すべきではないか。

町長 私は有効な施策と考える。マンネリ化ではなく本当に実施に向け考えていきたい。

若者の町外流出を防ぐ方策について



若者住宅が建ち並ぶ住宅団地（雲南市・木次町）

質問 若者が魅力を感じ、飛び込んでいけるような働き場を確保することが、若者の地元への定着につながる方策と考えるがどうか。

やすい雇用の創出につなげていきたい。

質問 若者を地元で留まらせるための子育て世代住宅用地の確保が必要と考えるがどうか。

町長 若者の移住や定住を進める上では、魅力ある職場の確保が必要であると考え。これから、賃金も含めて若者が働き

町長 ご指摘のとおりと考える。町有地の遊休地も含め、検討して行きたい。